

知っておきたい

# がん検診

健康課健康増進係 ☎(63)8311

## 「がん」は死因第1位

日本人が生涯に「がん」に罹患する確率は、男性が62%、女性が47%となっており、2人に1人ががんで発症するといわれています。

近年では、がんは日本人の死因第1位にもなっており、その割合は年々増加しています。

## がんから身を守るには早期発見が大切です

がんは診断された患者が、診断時から5年後に生存している確率を「5年相対生存率」といいます。

がんは、進行度によって0～IV期の5段階に分類されますが、I期(がんを早期発見した場合)と、IV期(早期発見で

きなかつた場合)では、この5年相対生存率に大きな差が生じます。

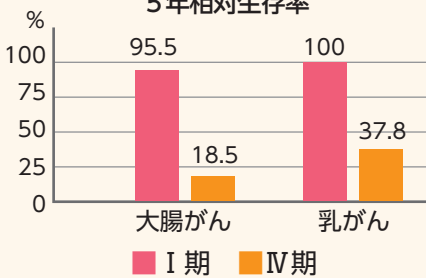
がんは早期の発見により、その多くが治癒します。早期発見・早期治療のため、定期的に「がん検診」を受けましょう。

## がん検診を受診しましょう

市では、各種がん検診を行っています。定期的ながん検診を受診し、自らの健康状態を把握することで、がんから身を守りましょう。

今回は、男女ともに患者が増加中の「大腸がん」と、女性に最も多い「乳がん」について、傾向や検診の受診方法を紹介いたします。

発見時期で大きく異なる5年相対生存率



資料:がんの統計(2018年版)

がんの罹患数(平成26年)

	全体	男性	女性
1位	大腸	胃	乳房
2位	胃	肺	大腸
3位	肺	大腸	胃
4位	乳房	前立腺	肺
5位	前立腺	肝臓	子宮

資料:国立がん研究センター

## 市民健康フォーラム2019 がん検診啓発セミナー

著名人の体験をもとに、健康やがん予防について考える講演会です。

とき 11月4日(月・休)午後1時30分～3時30分

ところ 市民文化センター 大ホール

・基調講演「恋する医療、愛する介護」

講師 奥山 明彦氏

(上都賀都市医師会前会長・健康づくり推進協議会会長)

・特別講演「明るくさわやかに生きる～アグネスが見つめた命」

講師 アグネス・チャン氏

(歌手・エッセイスト・教育学博士)

定員 1,200人 入場料 無料。ただし、事前に配布する入場整理券が必要。

入場整理券配布場所 健康課(市役所本館1階②番窓口)、市民文化センター、市民情報センター

※当日、座席に空きがある場合は、入場整理券がない人も入場できます。

主催 鹿沼市、上都賀都市医師会、栃木県医師会、(公財)栃木県保健衛生事業団



## ☑ 大腸がん

大腸がんは、年々患者が増加しています。男性の11人に1人、そして女性の13人に1人が発症しており、男女ともに患者が最も多いがんです。

市の大腸がん検診は、便検査によるもので、自宅で2日分の便を採取し、検査会場に提出するだけの簡単な検査です。無料で受診できます。

なお、検診会場に来場することが困難な場合は、郵送で検診を受けることもできます。

詳しくは、14ページをご覧ください。

10月は  
「乳がん月間」

## ☑ 乳がん

乳がんは日本人女性が最もかかりやすいがんで、日本人女性の11人に1人が発症するといわれています。

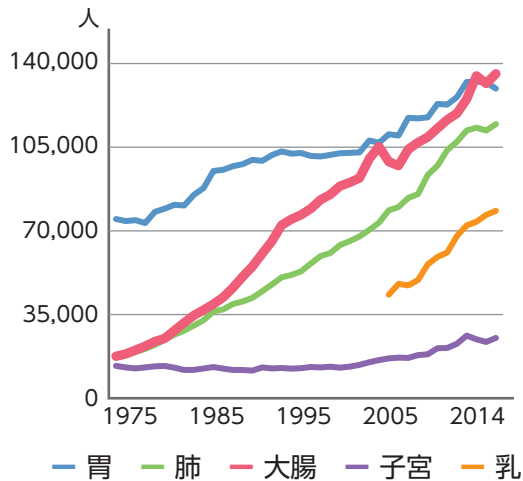
また、40～50歳代をピークに発症や死亡が増加しており、子育てや介護、仕事など、女性として一番忙しい時期にかかりやすい病気です。検診をしっかり受診し、早期発見することが大切です。

### 市の大腸がん検診・乳がん検診

	大腸がん	乳がん	
対象者	40歳以上	30歳以上偶数年齢女性	
受診間隔	1年に1回	2年に1回(偶数年齢)	
検査項目	便潜血検査	30歳代	40歳以上
		問診、超音波	問診、超音波・マンモグラフィ
自己負担	無料	30歳代	40歳以上
		500円	1,000円

市では、胃・肺・子宮などのがん検診も行っています。忘れずに受診しましょう。

部位別 がん罹患数 男女計  
全国推計値



資料:国立がん研究センター